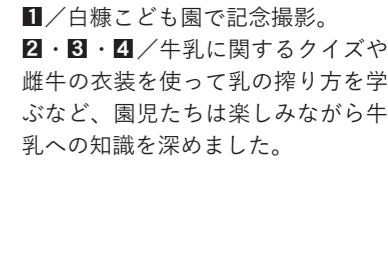


9・10・11/白糠小学校での様子。白糠小学校には茶路小学校の児童も参加しました。講座の最後に、小島さんは「今日やったクイズやなぞなぞを家族や友だちに出して、牛乳の素晴らしさや知識が広まっていけば、牛乳を飲む人や牛乳が好きになる人がたくさん増えると思う」と話していました。



1/白糠こども園で記念撮影。
2・3・4/牛乳に関するクイズや雌牛の衣装を使って乳の搾り方を学ぶなど、園児たちは楽しみながら牛乳への知識を深めました。



5/庶路こども園の園児たちと一緒にヨガ体操。丈夫な体をつくるためには牛乳を飲むことと運動することが大切です。
6/楽しく学ぶことで吸収する力が高まるとともに、牛乳が大切だということも記憶に残ります。

サンミュージック所属
小島よしおさん

1980年生まれ、沖縄県出身。早稲田大学教育学部卒業後、お笑い芸人となる。2007年、ギャグの「そんなの関係ねえ」が大ブレイク。現在もバラエティ番組で活躍中。「キッズヨガ」をやりたいとヨガインストラクターの資格を取得。

牛乳消費拡大 PR活動事業

小さなころから 牛乳を飲む習慣を

コロナ禍で需要が落ち込んでいる牛乳の消費拡大を目的に、道内ではさまざまな取り組みが行われています。特に釧路や根室管内は、酪農の中心地として、牛乳の消費拡大に力を注いできました。

本町の場合は、牛乳の大切さを「教育」という形で子どもたちに教え、牛乳を飲むことによる「健康づくり」と、牛乳の消費による「第一次産業の再興と振興」という、まちづくりの3本柱を絡めた「牛乳消費拡大PR活動事業」として、さまざまな取り組みを進めています。

その事業の一環として、4月26日と27日の両日、お笑い芸人の小島よしおさんを招いた特別講座を開催しました。

小島さんは動画投稿サイト「ユーチューブ」で幼児向けの動画を配信しており、昨年3月にも本町で幼児を対象にした特別講座を開催しています。



7・8/庶路学園の様子。「牛の歯は全部で何本か」「北海道で牛乳がたくさんとれるのはなぜか」などとクイズを出題。最後は自身のギャグ「そんなの関係ねえ」で盛り上がりました。

講座で小島さんは、牛乳にはタンパク質やビタミン、カルシウムなどが含まれており、栄養がたくさんあることを説明。200mlと1000mlの牛乳を用意し、「1000mlのチーズを作るには、どちらの量が必要か」とクイズを出題しました。また、衣装を使ってユニークに牛乳の搾り方を教えました。

小島さんは「子どもたちの笑っている姿が見られて本当にうれしいです。これをきっかけに、牛乳をもっと好きになって、たくさん飲んでほしいと思います」と話していました。

牛乳の無料配布



26日、道の駅しらぬか恋問で小島よしおさんによる牛乳の無料配布が行われ、開始前から100人以上の列ができていました。小島さんは来場者一人一人に牛乳を配るとともに、写真撮影や握手に応じていました。

町内在住の井上映子さんは「デビュー当時からの大ファンで、応援したくて駆け付けました。会えてとても感動しました。牛乳もたくさん飲みたいと思います」と笑顔で話してくれました。